

1. 「京都マラソン 2019 × 龍谷大学スポーツマネジメント lab. × 京お香」について

過去7回と同様に、スポーツとまちづくり(地域活性化)の観点に加え、復興支援の「輪」を広げたいという思いがあり、京都マラソンのコンセプトでもある「東日本大震災復興支援」「京都・日本の活性化」に貢献したいと考えました。今回は、新たな取り組みとして「京お香」に着目しました。また、京都マラソン 2018 の反省を活かし、嗅覚を刺激するという事も含まれています。京都薫香組合(負野薫玉堂様、山田松香木店様、松栄堂様)にご協力いただき常温で香り、コンパクトで持ち運びできる「文香」をご提供いただきました。学生が撮影したマラソンのコースをポストカードにし、「文香」を添えてお届けします。また、昨年に引き続き西陣織工業組合(西陣織会館様)にもご協力いただき、織物に使用する絹糸を用いたミサンガを制作し、香りと共にお届けします。なお、今回も京都マラソン実行委員会・京都市様にもご協力を頂いております。売上金は、東日本大震災の義援金として、「スポーツこころのプロジェクト」に全額寄付します。

2. 過去の実績

年度	内容 [協力団体]	期間	売上金額
2011 (京都マラソン 2012)	西陣織ブレスレットの販売など [西陣織工業組合(西陣織会館)]	3 日間	435,500 円
2012 (京都マラソン 2013)	京くみひもブレスレットの販売など [西陣織工業組合(西陣織会館)] [安達くみひも館]	3 日間	253,000 円
2013 (京都マラソン 2014)	京念珠ブレスレットの販売など [京都念珠製造販売事業協同組合]	3 日間	268,200 円
2014 (京都マラソン 2015)	京念珠ブレスレットの販売など [京都念珠製造販売事業協同組合]	3 日間	154,100 円
2015 (京都マラソン 2016)	京念珠ブレスレットの販売など [京都念珠製造販売事業協同組合]	3 日間	183,700 円
2016 (京都マラソン 2017)	京友禅ブレスレット、小物などの販売 [京友禅協同組合連合会] [京都市伏見区老人クラブ連合会(手芸クラブ)]	3 日間	214,100 円
2017 (京都マラソン 2018)	西陣織の小物(グッズ)、ミサンガ [西陣織工業組合(西陣織会館)] [京都市伏見区老人クラブ連合会(手芸クラブ)]	3 日間	146,000 円

3. 今年度(京都マラソン 2019)について

京お香とオリジナルポストカード (500 円) 500セット

京お香と絹糸のミサンガ (600円) 100セット を準備しています。

売り上げ目標は25万円以上です。

4. その他

<学部共通コース スポーツサイエンスコースについて>

龍谷大学では、経済学部・経営学部・法学部・政策学部の学生を対象とし、各所属学部のカリキュラムを学修する一方で、学部の枠組みを越え、自らの興味・関心に基づくあるいは自分の将来の進路に照準を合わせた講義を、系統的かつ重点的に受けられるように「学部共通コース」を開設しています。

そのひとつであるスポーツサイエンスコースは、「学部の専門分野」「教養」「スポーツ科学」それぞれの知識を学習することを通して、多様な資質を身につけた学生を育て、社会へ送り出すことを目標としています。

<スポーツこころのプロジェクトについて>

公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本トップリーグ連携機構の4団体が主催する事業で、日本のスポーツ界が一丸となって、東日本大震災で被災した子どもたちの、「こころの回復」を応援するためのプロジェクトです。子どもたちに、こころからの笑顔を届けたい。そして、明日を生きるための希望の種を見つけることで、この先の人生を、強く、しなやかに、なるべく笑顔で生きていってほしい。そんな願いと熱きこころを持ったアスリートたちが夢先生となって、子どもたちが学ぶ教室を訪れ「スポーツ笑顔の教室」としてメッセージを届けていきます。



・学生が撮影、製作した京都マラソンコースのオリジナルポストカードと文香のセット



・織物に使用する絹糸を使ったミサンガと文香のセット